



(1) 次世代の競技者の育成 <施策 21>

<p>主な取組 ・事業 実施状況</p>	<p>○競技者育成・競技団体等活性化事業の実施<重点事業 15></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内のジュニア選手（小・中・高校生）を対象に、各競技団体の「競技者育成プログラム」に則り、育成強化を目的に練習会や合宿の活動経費を 32 競技団体に助成。 ・九州のジュニアアスリートを対象に中央競技団体（3 競技団体）と連携し、育成プログラムを実施。 ・オリンピック等国際大会への出場可能性が高い選手を国際大会で活躍するトップアスリートへと育成するため、20 競技団体を通して遠征経費を助成。 ・県内の女性アスリートを対象に、遠征合宿及び全国大会等への出場経費を 7 競技団体に助成。また、全国及び世界トップレベルの女性アスリート選手を招へいし、県内の女子選手と強化練習会・試合等の活動経費を 4 競技団体に助成。 <p>○競技スポーツ振興事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の優れた指導者による指導法を競技団体で共有する取組を実施した 8 競技団体に指導者の活動経費を助成。 ・各競技団体における、それぞれの実態に応じたターゲットアスリートの発掘・育成や、持続可能な組織づくりの確立等を目的とした中長期の強化方針・施策を示す「中長期の強化戦略プラン」の策定を推進。 <p>○県立体育・スポーツ施設の整備と活用促進（5 施設）</p>
<p>成果</p>	<p>○ジュニアアスリートの育成プログラムによる成果がでています。 （年代別日本代表にホッケー競技で 1 名、年代別育成選手にアーチェリー競技で 2 名、フェンシング競技で 1 名が選出。）</p> <p>○ジュニアアスリートの発掘から始まる一貫指導システムの重要性について、本県事業を通じて各競技団体と共有することができました。</p>
<p>今後の課題 ・対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「中長期の強化戦略プラン」のブラッシュアップ <ul style="list-style-type: none"> ・各競技団体へのヒアリングを通して、課題解決のための情報提供等により中長期の強化戦略プラン見直しの支援を行い、競技力向上へつなげます。 ●女性アスリート及び女性アスリートの指導者育成 <ul style="list-style-type: none"> ・本県の女性アスリートの競技力向上を目的として、女性アスリート育成の各種事業を継続的に実施します。また、研修会においては参加者のリクエストが多かった実践発表を積極的に取り入れます。

指標	現状値（R4 年度）	目標値	達成状況
<p>【競技スポーツの振興】 国民体育大会における男女総合成績順位</p>	8 位	8 位 (毎年度)	◎
<p>【女性アスリートの育成】 国民体育大会における女子総合成績順位</p>	11 位	8 位 (毎年度)	○

[測定手段]国民体育大会の男女総合成績(天皇杯)及び女子総合成績(皇后杯)